



2016年ロータリー国際大会 メディアガイド

韓国・高陽市
2016年5月28日～6月1日



KINTEX
Daehwa-dong Ilsan-seogu,
Goyang-si, Gyeonggi-do, Korea

プログラムのハイライト

5月28日-6月1日

5月28日 (土)

8:30-10:00 平和のための3キロウォーク

ソウル市庁前広場

自国の伝統衣装を身にまとった160カ国以上のロータリー会員が、世界平和を願って一緒に行進します。

「Rotary Way」写真展

5月28日のみ：光化門広場

5月29日～6月1日：Co-Ex East Plaza

一般にも公開される無料の写真展示。今日、世界が直面する人道的課題に取り組むロータリー会員の姿と韓国のロータリーの歴史を物語る70枚以上の写真が展示されます。現在世界で4番目の会員数を誇る韓国のロータリアンが地元と海外で取り組む活動を紹介します。

正午 友愛の家 グランドオープニング

Halls 7-8, KINTEX 2 (メイン入り口は下階7A・7B)

平和の推進、疾病との闘い、ポリオの撲滅、きれいな水と衛生設備の提供、教育の支援、母子の健康、地元経済の発展といった活動を通じ、ロータリー会員は世界中の人びとの生活を改善し、末永い影響をもたらしています。展示エリアでは、ロータリーのプロジェクト展示もご覧いただけます。

【写真撮影のキーポイント】：自国の伝統衣装を身にまとったロータリー会員が国際大会期間中、友愛の家に集います。特に、平和のための3キロウォークに参加するロータリー会員は自国の伝統衣装（着物、インドのサリー、西アフリカのケンテまでさまざま）を着用することが奨励されています。

5月29日 (日)

9:00-18:00 友愛の家 展示

Halls 7-8, KINTEX 2 (メイン入り口は下階7A・7B)

10:15-12:30 開会式

Halls 2-4, KINTEX 1

国際大会の開会式は、スリランカのラニル・ウィクラマシンハ首相のスピーチで始まります。ロータリークラブが活動する世界200以上の国や地域の旗の入場式、K. R. ラビンドラ国際ロータリー会長からの歓迎の辞が続きます。

5月30日 (月)

9:00-18:00 友愛の家 展示

Halls 7-8, KINTEX 2 (メイン入り口は下階7A・7B)

9:45-12:30 開会式

Halls 2-4, KINTEX 1

ゲイリー・ネル (11:00登壇予定)

ナショナルジオグラフィック・ソサエティ会長兼CEO

サラ・パーカック (11:20登壇予定)

教授／ナショナルジオグラフィック・フェロー／2016 TED入賞者

デナンジャヤ・ヘティアラッチ (正午登壇予定)

トーストマスター・インターナショナル・パブリックスピーキング世界チャンピオン

5月31日 (火)

9:00-18:00 **友愛の家 展示**
Halls 7-8, KINTEX 2 (メイン入り口は下階7A・7B)

9:45-12:30 **開会式**
Halls 2-4, KINTEX 1

マーク・ワディントン (10:50登壇予定)

Hope and Homes for Children、CEO

レベッカ・マーティン (11:30登壇予定)

米国疾病対策センター、世界保健センター責任者
世界ポリオ撲滅活動に関する基調講演

6月1日 (水)

9:00-18:00 **友愛の家 展示**
Halls 7-8, KINTEX 2 (メイン入り口は下階7A・7B)

9:45-12:30 **開会式**
Halls 2-4, KINTEX 1

ロージー・パティ (11:00登壇予定)

家庭内暴力と闘う活動家／2015年オーストラリアン・オブ・ザ・イヤー受賞者

スポーツ選手パネル討論 (11:20頃)

ウィリー・ジョン・マクブライド

元ラグビー選手

ミシェル・スティウエル

パラリンピック金メダル選手／世界記録保持者

カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州社会開発・社会革新大臣

ポール・シーハン

オーストラリアの元クリケット選手

李 亮喜 (イ・ヤンヒ) (正午登壇予定)

国連のミャンマー人権状況特別報告者

17:00-19:00 **閉会式**
Halls 2-4, KINTEX 1

PSY (サイ) (17:00頃)

世界中から集うロータリー会員のため、K-POPのスーパースター「PSY (サイ)」によるパフォーマンス

講演者について

PSY (サイ)

K-POPのスーパーstar、歌手、作詞家、プロデューサー、ラッパー



2001年に楽曲「Bird」でデビュー以来、ユーチューブで1億回の視聴回数を達成したほか、2012年のヒット曲「江南スタイル」で米国iTunesのトップ10入りを果たすなど、韓国の音楽シーンを塗り替える。

2012年には、米国の音楽の祭典「MTV Video Music Awards」に韓国代表アーティストとして参加。

ユニークなダンス、心に響く歌詞、茶目っ気たっぷりのステージで有名なサイは、毎年恒例のコンサート「PSY SUMMER STAND, THE DRENCHED SHOW」でファンとの交流を欠かさない。

父と祖父がロータリー会員というロータリー一家に育ったサイは、2013年、ロータリーのポリオ撲滅「あと少し」キャンペーンの著名人親善大使の仲間に加わる。

李 亮喜 (イ・ヤンヒ)

国連のミャンマー人権状況特別報告者

李 亮喜氏（韓国）は、成均館大学校の教授、国連のミャンマー人権状況特別報告者。人権問題の専門家として広く認識され、子どもの権利委員会メンバー（2003～2013年）・委員長（2007～2011年）を歴任したほか、Meeting of Chairpersons of Treaty Bodiesの委員長（2010～2011年）も務めた。

同氏は現在、大韓民国国家人権委員会の諮問委員会メンバーで、「International Child Rights Center」創設者、民主平和統一諮問会議の副議長も務める。2009年、人権問題での活動が称えられ、市民に与えられる最高の勲章「国民勲章」を授与。アジア太平洋地域での課題に関する話し合いや「ASEAN（東南アジア諸国連合）Human Rights Discussion」に積極的に参加（移民関連の児童支援と紛争／人権の分野）。

「子どもの権利委員会」メンバー・委員長としての活動で国際的に著名な同氏は、ダブリン・プロセスを含む条約機構システム強化の取り組みで重要な役割を果たす。



レベッカ・マーティン博士

米国疾病対策センター（CDC）、世界保健センター責任者



レベッカ・マーティン博士は、予防接種、HIV／エイズ、保健システム強化などの国際的分野で活躍。現在は、科学、方針、パートナーシップ、証拠に基づく公共保健を通じて保健制度の強化と向上を進める米国疾病対策センター（CDC）の世界的な取り組みを先導。グローバル保健の分野で18年以上の経験を持つ。

1997年にCDCに入局後、全国予防接種プログラム・疫学・監視部からキャリアをスタートさせた同氏は現在、CDCの世界ポリオ撲滅活動の中心となる世界予防接種部のディレクターを務める。同部は、ワクチンで予防可能な疾病のコントロール強化、新ワクチン・十分に使用されていないワクチンの活用、予防接種システムの強化に取り組んでいる。

CDCに入局前は、米国メリーランド州ボルチモアの衛生・精神保健部で予防接種プログラム疫学者として勤務、予防接種の拡大、突発的発生調査の実施、メリーランド州予防接種記録の開発・導入、同州の「Vaccines for Children」プログラムの支援を担当。

ナショナルジオグラフィック・ソサエティ会長兼CEOのゲイリー・ネル氏は、同ソサエティによる世界的な非営利活動を監督。さらに、同ソサエティの営利団体で、ナショナルジオグラフィックのストーリーテリングに関する資産（テレビ、出版、世界探索を含むデジタル・その他の運営を含む）を監督するナショナルジオグラフィック・パートナーズの理事長も兼任。

2013年4月からソサエティの管理委員も務めるネル氏は、2003年11月より、ナショナルジオグラフィック教育財団の理事を務めている。2011～2013年には、ナショナル・パブリック・ラジオの会長兼CEOとして活躍。

Sesame Workshopで会長兼CEOを12年間務めた経験のある同氏のメディア職歴は30年以上に及ぶ。さらに、外交評議会メンバー、執行幹部のリクルート会社であるHeidrick & Struggles社やCommon Sense Media社の理事も務める。また、南カリフォルニア大学Annenberg School for Communication and JournalismとMilitary Child Education Coalitionのアドバイザーでもある。



サラ・パーカック

教授／ナショナルジオグラフィック・フェロー／2016 TED入賞者



エジプト学者で宇宙考古学者のサラ・パーカック氏は、過去の秘密を紐解くため、最新ツールを使った衛星考古学の草分け的存在であり、考古学的発見のあり方に変革をもたらす。高度なコンピュータープログラム、衛星画像分析、エジプトでの17のピラミッドの発見につながった従来型の採掘を混合したアプローチを取る。同氏はさらに、3,100の忘れられた集落の跡と1,000の墓地を特定したほか、ローマ帝国とバイキングが繁栄した時代に関する重要な発見を達成。

2016年TED受賞者として授与された100万ドルを利用して、「Global Xplorer」というデジタルプラットフォームの開発を計画。これは、クラウドソーシングと衛星画像の技術を利用して、世界中の知られざる遺跡の発見と保護を目的としている。パーカック氏はアラバマ大学バーミングハム校考古学部の准教授であり、同校の

「Laboratory for Global Observation」のディレクターでもある。夫のグレッグ・マンフォード氏とともに、エジプトのファイユーム、シナイ、イーストデルタ地域でのアンケート調査や採掘プロジェクトを実施。

デナンジャヤ・ヘティアラッチ

トーストマスター・インターナショナル・パブリックスピーキング世界チャンピオン

2014年トーストマスター・インターナショナル（パブリック・スピーキングとコミュニケーションで世界をリードする団体）によるパブリック・スピーキングの世界チャンピオン。問題を抱えた青年期を経て、世界一流のモチベーション・スピーカーとなったヘティアラッチ氏は、自己発見と成長のジェットコースターのような人生を歩む。この旅路で、進むべき方向を見失った少年から、模範となる存在へと変革を遂げた。

120カ国から集まった33,000人以上の出場者の頂点に立ったヘティアラッチ氏は、同コンテストの75年の歴史で、アジア生まれの人物として初のチャンピオン。『Fortune』誌によると、優勝を勝ち取ったスピーチ『I See Something』（何かが見える）は、ノーベル平和賞受賞者のマララ・ユスフザイさんによる受諾演説、ハーバード大学で行われたフェイスブックのシェリル・サンドバーCOOによるスピーチに並び、「2014年に最も話題となったスピーチ」となった。



マーク・ワディントン

Hope and Homes for Children、CEO



人道的・国際的開発分野で20年以上の経験を持つマーク・ワディントン氏は、2011年10月に「Hope and Homes for Children」に参加以来、非営利団体の戦略開発、戦略実行のための投資確保に貢献してきたほか、（虐待や放置が問題となっている）施設ケアの世界的撲滅において中心的な役割を果たす。

Hope and Homes for Childrenに入る以前は、「War Child」のCEOを7年間務め、同団体の収入を400%増加させ、受益者への働きかけを強化し、さまざまな賞を受賞（国連のGrand Awardも含む）。同氏はまた、貧困という不平等への新しい解決策を模索する開発慈善団体「MICAIA」の理事長を務める。

国際ロータリーのリーダー

K.R. ラビンドラン

2015-16年度国際ロータリー会長

コロombo・ロータリークラブ（スリランカ）



K.R.ラビンドラン会長は、印刷、包装、デジタルメディアの上場企業で、ディバーバック製造業界の世界最大手と言われるPrintcare PLCの創設者・CEO（最高経営責任者）です。さらに、複数の企業や慈善基金の理事会メンバーを務めているほか、スリランカ最大の麻薬防止団体であるSri Lanka Anti-Narcotics Associationの創立会長です。

1974年にロータリーに入会したラビンドラン会長は、スリランカの内戦下で、ポリオ予防接種活動を実施するため、武装勢力から一時停戦の約束を取り付けた実績があるほか、ビジネスコミュニティを通じた内戦の平和的解決にも尽力しました。

2004年にスリランカの大津波壊滅した25の学校を再建するロータリープロジェクトを実施し、15,000人が恩恵を受けました。

ジョン F. ジャーム

2016-17年度国際ロータリー会長

チャタヌーガ・ロータリークラブ（米国テネシー州）



ジョン F. ジャーム会長エレクトは、エンジニアリングのコンサルティング会社、Campbell and Associates社の理事兼CEO。Public Education FoundationとOrange Grove Center、Blood Assuranceなど、いくつかの団体の理事も務めています。さらに、Chattanooga State Technical Community College Foundationの創設者および財務長、Tennessee Jaycee財団の会長でもあります。

1976年にロータリーに入会したジャーム会長エレクトは、ロータリーのポリオ撲滅活動のリーダーです。2013年には、テネシー州の精神障害・身体障害のある子どもや成人を支援する活動が称えられ米政府より「Champion of Change」を授与されました。

レイ・クリングスミス

2015-16年度ロータリー財団管理委員長

カークスビル・ロータリークラブ（米国ミズーリ州）



1961年にロータリーに入会したレイ・クリングスミス管理委員長は、弁護士として、トルーマン州立大学で顧問弁護士、経営学の教授、管理学部長を務めた後に引退し、現在はチャリントンバレー障害者協会の名誉会長を務めています。また、ボーイスカウト米国連名グレートリバー支部より、シルバービーバー賞を受賞しました。

2016年国際大会「友愛の家」でのプロジェクト展示

2016年ロータリー国際大会の「友愛の家」（KINTEX 2, Halls 7-8）では、数百に上るロータリーのプロジェクト展示が行われます。これらのプロジェクトは、世界中の人びとの生活を改善し、末永い影響をもたらすロータリーの活動を表すものです。展示のハイライトを以下にご紹介します。

ポリオ撲滅（ブース：2913）

ロータリーと世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）のパートナーによるポリオ撲滅が目前に迫っています。撲滅が実現すれば、人類史上、撲滅された2番目の疾病となります。ポリオのワクチンが開発された1953年以前、ポリオ患者は「鉄の肺」と呼ばれる人口呼吸器に頼らなければなりません。ロータリーの[End Polio Now](#) ブース（2913）では、ポリオ撲滅活動の最新情報が得られるだけでなく、実際にこの鉄の肺をご覧ください。



Gift of Life International: 世界の子どもたちの心臓疾患を癒す（ブース：3002）

[Gift of Life International](#) は、過去40年にわたり、71カ国・18,000人以上の子どもたちの心臓疾患の治療を支援してきました。「[Our Hearts Are In...](#)」と呼ばれる世界的な取り組みでは、ウガンダ、エルサルバドル、ジャマイカで、持続可能な小児心臓手術と術後ケアの開発を支援しています。継続した研修、必要不可欠な医療機器や設備を提供することにより、先天性の心疾患に苦しむ子どもたちに持続可能で信頼性のある医療ケアが実現されています。

ロータリー平和センター（ブース：3027）

世界各地の提携大学に設置されている6カ所のロータリー平和センターは、未来の平和構築者や外交官の育成を目的とし、毎年100名のフェローが選ばれ、平和と紛争解決分野の研究を行っています。2002年のプログラム開始以来、110カ国以上から900人以上のフェローが輩出され、これらの学友は現在、非政府組織、各国政府・軍・警察、国連、世界銀行、国際移住機関、米州機構といった国際機関で活躍しています。ブースでは、平和センターのフェローが皆さまをお待ちしています。



ピーナッツバター・プロジェクト（ブース：3100）

世界では、毎年350万人以上の子どもが急性の栄養失調で命を落としています。これは、HIV／エイズ、結核、マラリアによる死亡数を上回る数です。マーク・マナリー博士によって2004年に始まった「[Project Peanut Butter](#)」では、アフリカの農家と協力し、高カロリーで栄養価が高いピーナッツバター状の「Chiponde」を生産しています。マラウイ、シエラレオネ、マリ、フィリピンにある工場で、毎年1,000～1250トンのChipondeが製造され、過去8年間においては、多くのロータリー会員がプロジェクトに協力し、ハイチやソマリア、「アフリカの角」の国で飢餓の緩和に尽力しています。

マラリアと闘うロータリアン行動グループ（ブース：3106）

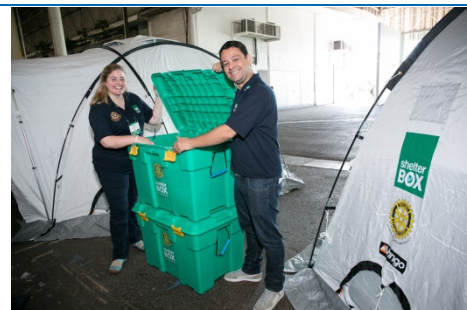
蚊を媒体として広がる疾病、マラリアによって、アフリカでは毎年300万人の子どもが命を落としています。これは、30秒に一人の子どもが亡くなる計算です。世界保健機関によれば、マラリア予防に最も効果的なのは、防虫加工が施された蚊帳であるとしています。カラタキ・キングストン・ロータリークラブ（カナダ）と「[Buy-A-Net](#)」は、コロロ・ロータリークラブ（ウガンダ）と協力し、ウガンダ国内の推定42,000人に蚊帳を提供しています。蚊帳の提供は、マラリア予防だけでなく、地域における健康維持にも役立っています。今日まで、Buy-a-Netは約50万人の人びとをマラリアから守り、治療してきました。

太陽光発電を利用した料理と水の低温殺菌（ブース：3302）

1994年、急速なペースで行われた森林伐採により、ケニアでは、料理と飲み水の確保に木を必要としていた多くの家族に影響が及びました。生活の質を高め、自然資源を守るため、フレズノ・ロータリークラブ（米国カリフォルニア州）会員のフィルフレッド・ピメンテル博士が、ナイロビ・イースト・ロータリークラブ（ケニア）と協力し、「[Integrated Solar Cooking Project](#)」を開始しました。実際に家庭で利用している鍋や食材を利用した上で、太陽光発電による料理法がケニアの人びとに伝授されました。以来、このプログラムは5大陸、16の場所で実施されています。

シェルターボックス（ブース：2719）

毎年何千もの家族が、自然災害によって家や財産、生活の糧を失っています。何の前触れもなくやってくる自然災害に見舞われた人びとは、生き延びるために毎日苦しい思いをしています。ロータリーのプロジェクトパートナーである[ShelterBox](#)は、2000年以来、地震、洪水、噴火、津波、ハリケーン、土砂災害、台風、紛争などが発生した際に、支援を必要とする人びとに緊急救援物資を提供してきました。高度な研修を受けているシェルターボックスのチームは、地元団体、国際的救援団体、ロータリークラブと協力して、現地で救済活動にあたっています。発生した災害に応じて、被災者のための物資が詰め込まれるシェルターボックスですが、典型的なボックスには、テント、防寒用の毛布、防水シート、貯水・浄水機器、太陽光ランプ、料理道具、基本的な工具、蚊帳、子どものためのキットなどが含まれています。



ロータリー・インド識字率向上ミッション：TEACHプログラム（ブース：2807）

インドで行われている「[Mission T-E-A-C-H](#)」では、学校のインフラと衛生の改善、教師への研修、テクノロジーの導入、子どもの発達サポートなどを通じて、インドのすべての子どもが学校に通えるよう支援しています。また、教師へのサポート、Eラーニング、成人の識字率向上、適切な学校環境の整備、スキル向上研修なども行われています。

ロータリーとポリオ

ポリオとは

ポリオ（急性灰白髄炎）は、ウイルス感染によって発症する病気で、ワクチンでの予防が可能です。感染した場合、ウイルスが神経組織に入って身体麻痺を引き起こし、ときには死に至ることもあります。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児麻痺」とも呼ばれています。

ポリオプラス

ロータリーは1985年、大々的な予防接種を通じてポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス」を開始しました。これまでに15億米ドル以上を投入し、ロータリー会員は、122カ国の25億人以上の子どもに予防接種を行うために多大な時間を捧げてきました。また、アドボカシー（政府への働きかけ）を通じて、ドナー国政府からの72億ドル以上の資金確保に貢献しています。

世界ポリオ撲滅推進活動

世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）は、ロータリー、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センター（CDC）、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組みです。ロータリーは主に、アドボカシー、ファンドレイジング、ボランティアの動員、認識向上における重要な役割を担っています。

ポリオの現況

現在も野生ポリオウイルスによる感染が続いているのは、アフガニスタンとパキスタンの2カ国のみとなっています。2015年に報告された野生ウイルスによる発症数は74件となっており、毎日約1,000件の発症が確認されていた1980年代と比較すると99.9%の減少となります。

課題

残る0.1%のポリオとの闘いが最も困難であると言われています。これは、遠隔地、不十分な公共インフラ、紛争、文化的障壁といった要因が、予防接種活動の妨げとなっているためです。ポリオを撲滅するまでは、世界中の国が再発生のリスクにさらされています。

ポリオを撲滅するために

ロータリーは現在、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団とのパートナーシップにより、2018年まで、ロータリーからポリオ撲滅への寄付にゲイツ財団が2倍の額を寄付するキャンペーンを行っています（上乗せの対象となるロータリーからの寄付は3,500万ドルまで）。これらの資金は、撲滅活動の運営、医療従事者の確保、研究所の設備、保健従事者と親への教育のために使用されます。資金の確保においては、政府や企業、個人が大きな役割を果たします。

活動するロータリー

100万人以上のロータリー会員が、ボランティア、寄付、募金活動を通じて撲滅活動を支援しているほか、大勢の会員がポリオ感染のリスクが高い海外の地域社会に赴いて、予防接種活動に参加しています。また、ユニセフなどの団体と協力し、紛争や地理的・経済的要因によって隔離された地域で予防接種への認識を高めるためのコミュニケーション活動を実施しています。さらに、ボランティア動員やワクチン輸送などの手配面でも支援を行っています。

「あと少し」キャンペーン

ロータリーは、ポリオ撲滅に対する一般の認識を高めるために「あと少し」キャンペーンを立ち上げ、以下を含む多くの著名人が参加しています。ビル・ゲイツ、デズモンド・ツツ大司教（ノーベル平和賞受賞者）、緒方貞子（元国連難民高等弁務官）、ジュディ・オング（歌手）、マニー・パッキャオ（ボクサー）、アーチャー・パンジャビ（女優）、ジャッキー・チェン（俳優）、ジャック・ニクラウス（プロゴルファー）、PSY（歌手）、ジェーン・グドール（自然保護活動家）、A.R. ラフマーン、アンジェリーク・キジョー、ジギー・マリー（アカデミー賞受賞者）、ヌール・ヨルダン王妃（平和唱道者）、イツァーク・パールマン（バイオリニスト）。

ロータリー早分かり

ロータリー：世界120万人の会員から成るボランティアのネットワーク、ロータリーは、地域社会を支援する草の根の活動から、全世界でポリオを撲滅する国際的取り組みまで、200以上の国と地域にあるロータリークラブを中心に奉仕活動しています。

ロータリーはさらに、地域社会の人びとにもさまざまな奉仕の機会を提供しています。

- **インターアクト**：12～18歳の若者を対象としたグループで、ボランティア活動に参加して、国際理解を深めることを目指しています。現在、世界133カ国に12,300以上のインターアクトクラブがあります。クラブは、ロータリークラブがスポンサーとなって設立されます。
- **ローターアクト**：18～30歳の若者を対象としたグループで、ボランティア活動を実施し、リーダーシップのスキルや職業に役立つ知識を学びながら活動しています。現在、世界167カ国に8,000以上のローターアクトクラブがあります。クラブは、ロータリークラブがスポンサーとなって設立されます。
- **ロータリー地域社会共同隊（RCC）**：ロータリークラブ会員以外の人びとが、地域社会のためにボランティア活動をするグループです。ロータリークラブがスポンサーとなって設立され、現在、世界80カ国に7,500以上のRCCがあります。

ロータリーの会員について

どんな人たち？ ロータリーでは、地域社会のために何かをしたいと考える人が集まり、仲間との親睦を楽しみながら、奉仕活動を行っています。ロータリーの会員は「ロータリアン」と呼ばれ、その職業は、医師や弁護士、中小企業の事業主など、実にさまざまです。それぞれの会員が知識とスキルを生かし、多角的な視野で社会に貢献しています。

クラブはどこに？ ハイチ、グリーンライド、ナイジェリア、シンガポール、そして日本にいたる世界の隅々にクラブがあり、真に国際的な多様性があります。現在、最もクラブが多い国は、米国、インド、日本、ブラジルです。東南アジアとアフリカでも、ロータリーが急成長しています。

何をしている？ ロータリー会員は、世界中の地域社会で、持続的な変化をもたらす長期的な活動に力を注いでいます。ロータリーが特に力を入れている分野は、平和と紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展です。



ポリオ撲滅活動

ロータリーは、世界からポリオ（急性灰白髄炎）を撲滅するために、1985年に**ポリオプラス**を開始。以来、ポリオ発症数は99.9%減っており、撲滅が実現すれば、ポリオは天然痘に続いて人類史上2番目に根絶される病となります。1988年には、**世界保健機関（WHO）**、**ユニセフ**、**米国疾病対策センター（CDC）**と協力し、**世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）**を発足。ポリオ撲滅は、現在もロータリーの最優先事項です。ロータリーはこれまでに15億米ドル以上を投入しているほか、122カ国の25億人以上の子どもに予防接種を行うために多大な時間を捧げてきました。現在、**ビル&メリンダ・ゲイツ財団**とのパートナーシップにより、2018年まで、ロータリーによるポリオ撲滅への寄付に対して2倍の額がゲイツ財団から上乗せされます（上乗せの対象となるロータリーからの寄付は3,500万ドルまで）。

ロータリー国際大会 概要情報

- 2016年国際大会（第107回）は、5月28日～6月1日に韓国で開催されます。ロータリーは1905年に創設され、最初の年次大会は、1910年、ロータリー誕生の地である米国シカゴで開催されました。
- 韓国での開催は2回目となります。最初の大会は、出席者38,878人となった1989年大会です。
- 2016年は出席者50,000人以上となることが期待されています。地元への経済効果は、推定2925億ウォン（2億4860万米ドル）です。
- ロータリーでは、200を超える国・地域で34,000のロータリークラブが活動しており、国際大会は、その国際性からしばしば「ミニ国連」と称されます。
- 大会では、民族衣装をまとった参加者も多く、世界中のロータリー会員と交流しながら、さまざまな文化を楽しむことができます。
- ソウル・ロータリークラブは、1927年に創設されました。
- 韓国のロータリー会員数は64,149人で、世界第4位です（クラブ数：1,625）。
- 2017年ロータリー国際大会は、アトランタ（米国ジョージア州）で開催されます。

KINTEX

1

高陽市&KINTEX シャトルサービス
5月28日～6月1日 (10:00～19:00、20分おきに運行)

KINTEX → 現代百貨店 → OneMount →
Lafesta → WesternDom → Goyang Aram Nuri Arts Center →
注葉駅 → 大化駅 → KINTEX



地下鉄 大化駅 (대화 테فا)

RIシャトルバスのみ

- 銀行
- 応急
- 飲食
- 高陽市シャトル
- 遺失物取扱所

- 体の不自由な方へのサービス
- 動く歩道
- お手洗
- バス停 (公共交通機関)
- 同時通訳レシーバー

Hallyu world-ro

公共通路

下の階から各ホールへ

KINTEX

2

地下駐車場への入口・出口



日帰り公式ツアー
+
送迎17:30～18:30 ウェルカム・フェスティバル (チャムシル〔蚕室〕体育館) へ
5月28日 (土)

エスカレーター／階段で
3階と4階の
分科会会場へ

HALL 10
ホスト組織委員会 お食事処

HALL 9A
ホスト組織委員会主催行事

HALL 9B
ロータリーチケット制 昼食会

チャーターバスのみ

国際大会中、RIシャトルバス路線1
番に乗って湖水公園へ！
10:00～19:00

特別フラワーショー
5月27日 (金)～6月1日 (水)
湖水公園



屋外展示: Joyful Garden of New Korean Wave, K-STAR Garden, International Rotary Smile Garden, My Mind Like a Lake, Water Bike Experience

チャーターバス入口 ★



KINTEX 1

HALL 1 ロビー
車いす (電動または手動) の貸し出しエリア

HALL 2 ロビー
同時通訳レシーバー

HALLS 2-4
本会議

HALL 5
「世界でよいことをしよう」著者サイン会
医務室 (5B入り口近く)
ホスト組織 (HOC) 主催行事とツアーのチケット
ホテル関連サポート
同時通訳レシーバー
Stop Hunger Now
交通案内ブース

HALL 5ロビー
韓国語と日本語の資料配布

ROOM 212
会場監督事務所／遺失物取扱所

BUSINESS LOUNGE 3C
大会事務所

KINTEX 2

HALL 6
分科会
大会前会議
同時通訳レシーバー

HALLS 7-8
友愛の家

HALL 7ロビー、2階
世界子どもライブラリー
リボンブース
交通案内ブース
投票議員ブース

HALL 8ロビー、2階
医務室
AKSラウンジ

HALL 9A/B
ホスト組織委員会の行事
ロータリーチケット制 昼食会

HALL 10
ホスト組織委員会 お食事処

3階・4階
分科会

観光情報センターと観光アシスタント

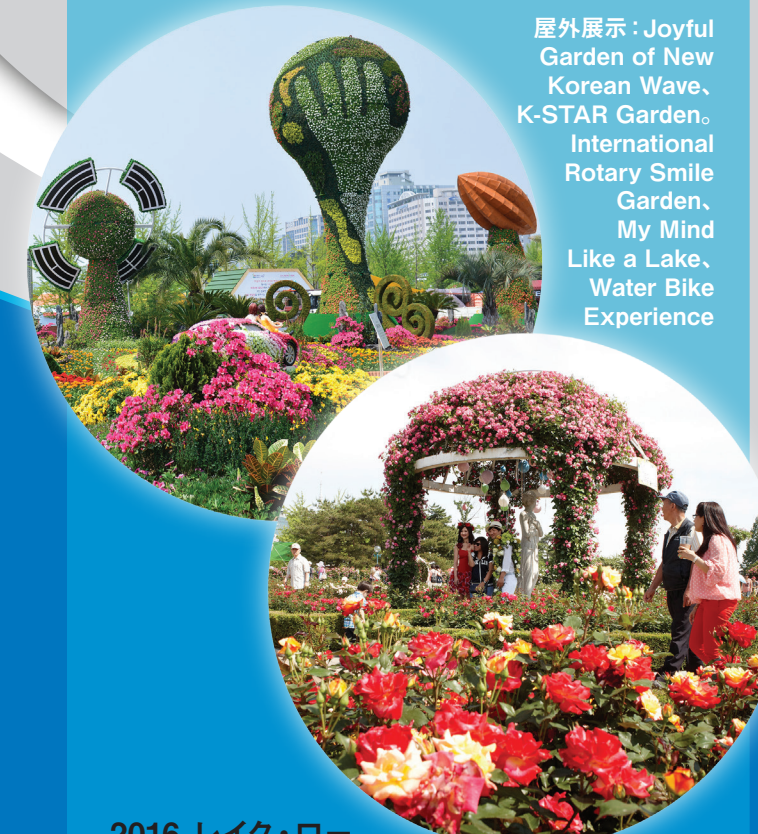
ソウル中心街に複数の観光情報センターがあります。また、「I」字が目印の赤いユニフォームを着た観光アシスタントが市内を回り、ホテル、レストラン、観光名所、ショッピング街、交通、遺失物取扱所などの情報を、韓国語、日本語、英語、中国語で案内しています。

参考情報

喫煙場所
韓国では路上喫煙が禁じられています。おタバコは所定の喫煙所・ブースでお願いいたします。路上で喫煙、または吸殻を捨てた場合、最高5万ウォン (約4800円) の罰金を課される場合があります。

追加チップは不要
レストランでお会計の際は、チップが既に含まれています。追加でチップを渡す必要はありません。

コンビニ
ほとんどのコンビニは年中無休、24時間営業です。医薬品、T-moneyも販売しているほか、ATM (現金自動預け払い機) も備えられています。



2016 レイク・ローズフェスティバル
5月27日 (金)
～6月6日 (月)
湖水公園内のバラ園

3万本の色鮮やかなバラが咲き誇る中、バラの「彫刻」、花関連のワークショップ、マーケット、パフォーマンスをお楽しみいただけます。



国際大会の最新情報は、ロータリーイベントアプリをダウンロードしてご覧ください。情報は英語と韓国語でご覧いただけます。

고양시 Goyang City

Global Inspiration 세계 속의 경기도

重要な電話番号&ウェブサイト

消防 (緊急事態の場合) : 119に電話
観光者のための緊急通訳サービス : +82-2-1330
タクシー予約 : +82-2-1644-2255

公共交通機関:
www.seoulmetro.co.kr

ホスト組織委員会 (HOC)
www.riconvention2016.org

KINTEX

408, Hallyu world-ro, Ilsanseo-gu, Goyang-si, Gyeonggi-do

交通ガイド&会場マップ



Rotary



KOREA 2016

JA